



平成28年4月

毎度お世話になっております。株式会社シロクマです。4月は会計年度のスタート月ですが、万国共通ではなく、中国、韓国、フランス、ドイツ、ロシアなど多くの国では暦年と同じ、アメリカやミャンマーは10月、オーストラリアやスウェーデンは7月だそうです。日本は明治時代にイギリスに倣って以来のことらしいですが、このこと一つとってもやはり世界は広いですね。

## 今月のホット情報

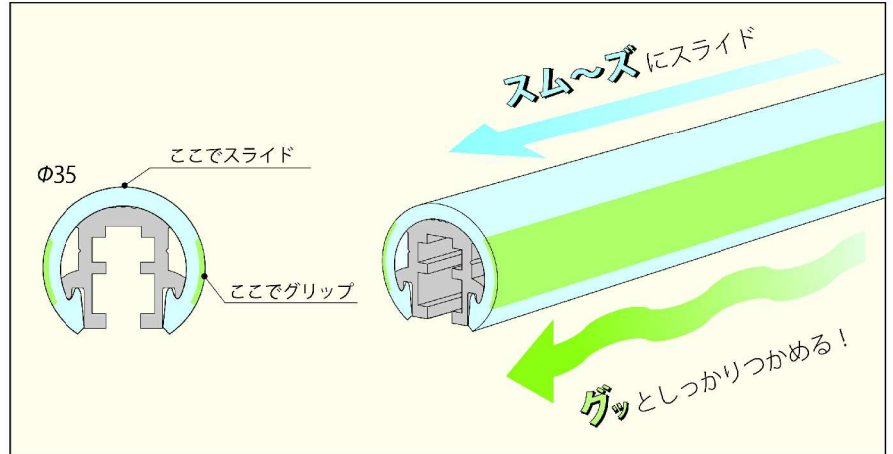
## しっかりつかめて、スムーズにスライド

らくらく施工

## BR-735G スマートライン ニューグリップ 笠木



アイボリ



握力の弱い高齢者や障害者にとって従来以上に使い勝手のよい「BR-735G スマートライン ニューグリップ 笠木」が、「スマートラインシステム」シリーズに仲間入りしました。手すりには「しっかりつかめる」という要素が求められる一方、ある程度のすべりの良さがスムーズな移動を助ける場面もあります。「しっかりつかめる」という要素と、「スムーズにスライドする」という感覚を併せ持った製品が「ニューグリップ 笠木」です。

2種類の素材を組み合わせることで、これまでにない使い心地を実現。握った時に上面はなめらかで、手をスムーズにスライドさせることができますが、両サイドはすべりにくい材質なので、その部分ではしっかりと確実に手すりをつかむことができ、手がすべる心配がありません。

階段に設置した手すりの場合、上りはしっかり手すりをつかみながら上っていくものですが、下りでは手をすべらせてはつかみ、またすべらせてはつかむという動作を繰り返すことが一般的です。通路に取り付けた手すりでは、その上に手を置いてスライドさせながら、伝い歩きをすることがあります。「ニューグリップ 笠木」なら、設置場所や使用者の手勝手に応じ、安心して便利に使えます。この製品には次の2タイプがあります。

① 笠木単体 (スマートラインシステム Pシリーズの「BR-735K スマートラインP 笠木」と同タイプ)

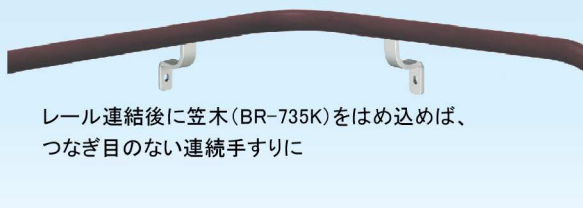
② 笠木+アルミレールのセット品 (スマートラインシステム Pシリーズの「BR-735P スマートラインP 丸棒」と同タイプ)

長い通路や階段などで、すっきりしたつなぎ目のない手すりを取り付けたい——そんな時はレールをストレートジョイントで連結させ、①のタイプの笠木をはめ込むことで、連続性のある手すりの施工を実現します。②のタイプはセット品なので、そのまま接続金具でつなぐなど楽に施工できます。

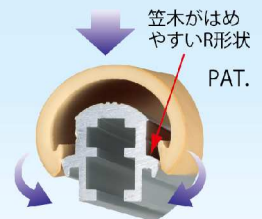
「ニューグリップ 笠木」の素材はPVC。カラーはアイボリですが、今後新色の展開も予定しています。

### 【スマートラインシステム Pシリーズ 施工例】

①



レール連結後に笠木 (BR-735K) をはめ込めば、つなぎ目のない連続手すりに



②



楽に施工できる笠木+レールのセット品 (BR-735P)。接続金具でつないでいきます。